



認証番号 0006871

# 環境経営レポート

## 【2022 年度版】



# 第一化学工業株式会社

対象期間：2022 年 1 月～12 月

発行日：2023 年 3 月 25 日

## 目次

事業の概要	1
環境経営システムの組織図・エコアクション 21 組織役割	3
環境経営方針	4
環境経営目標・中長期	5
今年度の環境経営目標と実績	9
環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	17
代表者による全体の評価と見直し	17
第一化学工業株式会社の主な取り組み・環境経営活動	18

## 事業の概要

### 事業所名及び代表者氏名

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

#### \*所在地・連絡先

〒115-0051

東京都北区浮間5-7-9

TEL : 03-3966-2476

FAX : 03-3966-2494

Eメール : info@daiichi-kagaku.com

#### \*環境管理責任者氏名及び担当者

【代表者】代表取締役社長：泉 三弘

【環境管理責任者】総務部部长環境管理課 加藤

せつ子

【二酸化炭素排出量削減リーダー】営業部 青山 雄

【化学物質使用量削減・徹底管理リーダー】製造部めっき課課長 鎌田 治郎

【廃棄物削減リーダー】製造部研磨課係長 神戸 等

【水使用量削減リーダー】製造部検査課課長 鈴木 愛芳

【製品不良率削減リーダー】工場長 吉田 真記



こちらは、第一化学工業(株)の社屋です。近隣や環境に配慮した工場で、よくめっき工場には思えない。と言われております。

### 事業活動の内容

表面処理業（硬質クロムめっき業）

主要商品 精密機器部品・自動組立機部品・医療機器部品・充填機部品・治工具など



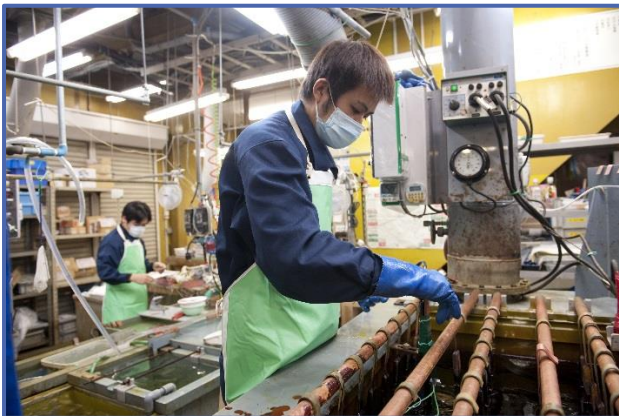
わが社が手掛ける製品の一部です。仕上がりに高い評価を頂いています。

## 事業の規模

	単 位	2020 年度 (2020 年 1 月~2020 年 12 月)	2021 年度 (2021 年 1 月~2021 年 12 月)	2022 年度 (2022 年 1 月~2022 年 12 月)
主要製品の出荷額	百万円	128	136	153
従業員数	人	18	18	18
敷地面積	m <sup>2</sup>	239.04	239.04	239.04
延べ床面積	m <sup>2</sup>	356.93	356.93	356.93
作業場面積	m <sup>2</sup>	121.85	121.85	121.85

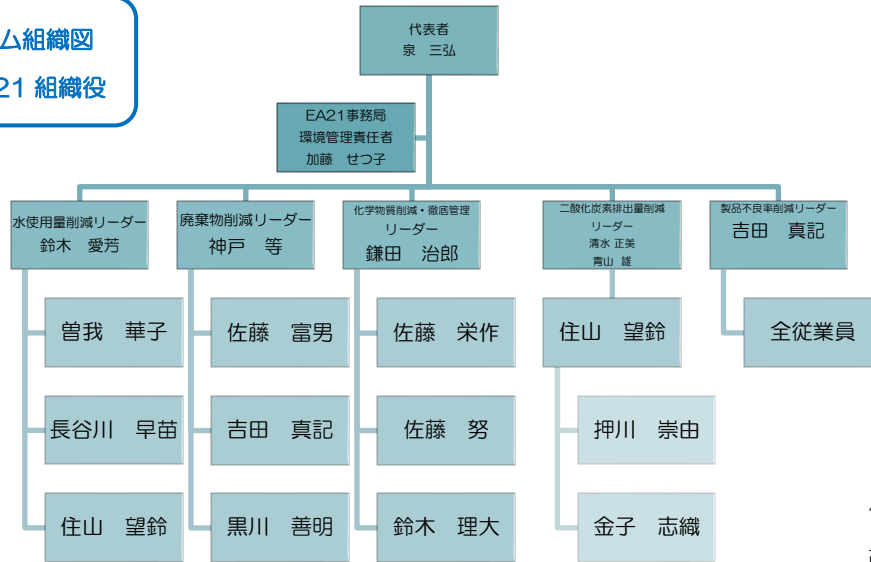
## 対象範囲

- 組織の概要に記載した全組織・全活動・全従業員を対象に活動しています。



環境経営システム組織図

エコアクション21 組織図



作成日 2010年7月28日

改正日 2022年12月1日

	役割・責任・権限
代表者 泉 三弘	1.環境経営に関する統括責任者 2.効果的で必要十分な実施体制を構築する 3.代表者による全体の評価と見直しを実施 4.実施体制においては、各自の役割・責任及び権限を定め全従業員に周知する 5.環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 6.「課題とチャンス」の明確化 7.エコアクション21 取組における全責任・権限 8.エコアクション21 を運用し、維持するための経営資源を用意する
エコアクション21 事務局 環境管理責任者 加藤 せつ子	1.環境経営推進の事務局・取組における権限 2.環境経営目標・環境経営計画書・実績表の作成 3.環境関連の外部コミュニケーションの窓口 4.環境経営レポートの作成 5.全社の環境関連の掲示物等の作成・掲示 6.各リーダーへの提案・相談の窓口 7.各手順書の見直し・作成など外部提出書類の作成全般 8.環境関連書類の保管
各リーダー 青山 雄・神戸 等 鈴木 愛芳・鎌田 治郎 吉田 真記・清水 正美	1.各担当チームのテーマ推進 2.各チームにおける環境経営システムの実施 3.環境経営目標及び環境経営計画の実施、その達成状況の報告 4.環境経営におけるチェックリストの記録・運用管理 5.各チームの問題点の発見・是正・予防処置 6.各手順書の見直し・提案
全従業員	1.環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚 2.環境経営システムへの参加 3.環境関連全般についての提案 4.緊急事態訓練・社内講習の参加 5.外部講習・環境セミナーへの参加・報告レポート提出



# 第一化学工業株式会社 環境経営方針

## <環境経営基本理念>

第一化学工業株式会社は、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、企業活動を通じ全従業員で継続的に地球環境の保全に積極的に努めます。

## <基本方針>

第一化学工業株式会社は、表面処理事業（硬質クロムめっき）含め事業活動を行う中で常に環境への影響を意識し、環境経営基本理念に基づき全員参加で環境保全活動に取り組みます。

1. 製品不良率を削減し環境負荷を削減、顧客満足度の向上に努めます。

製品不良率を削減する事で、電気使用量・化学物質使用量・廃棄物排出量を削減・時間外労働時間削減。更に顧客満足度の向上に結び付け、売上向上を目指します。

2. 法規制・条例・政令その他の要求事項を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

3. 環境保全を目指し、下記の目標に基づき企業活動を行います。

また、定期的に見直しを行います。

- ① 製品不良率を削減し環境負荷削減、顧客満足向上に努めます。
- ② 二酸化炭素排出量削減に努めます。
- ③ 化学物質の徹底管理を行い環境汚染ゼロに努めます。
- ④ 廃棄物の3R活動に努めます。
- ⑤ 水使用量削減に努めます。
- ⑥ 時間外労働時間削減に努めます。

4. 環境経営方針を達成させるために全従業員の環境への認識を高め、教育訓練を実施し 地球環境の保全に取り組みます。

5. 地域・社会との協調をはかり、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。







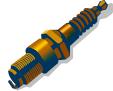
制定日 2010年7月28日

改定日 2020年4月3日

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

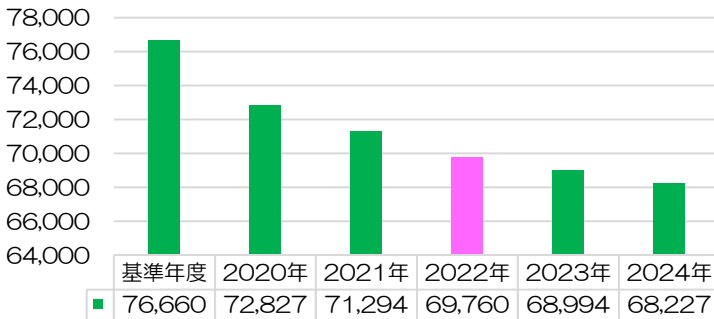
環境経営目標（中長期）

環境負荷項目 / 年度		基準年度	2022年	2023年	2024年
	二酸化炭素排出量(kg-CO2年) (現場作業所)	76,660	69,760	68,994	68,227
	【電気】 2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	二酸化炭素排出量(kg-CO2年) (事務所)	2,365	2,152	2,129	2,105
	【電気】 2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	二酸化炭素排出量(kg-CO2年)	3,698	3,365	3,328	3,291
【ガソリン】 2018年度基準	100%	91%	90%	89%	
	一般廃棄物排出量(t/年) (事務系)	4.725	4.300	4.253	4.205
	2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	産業廃棄物排出量(t/年) (金属クズ等)	0.230	0.209	0.207	0.205
2018年度基準	100%	91%	90%	89%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (廃フィルター等)	0.180	0.164	0.162	0.160
	2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (加酸・塩酸廃液)	21.130	19.228	19.017	18.806
	2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (アルカリ廃液)	70.040	63.736	63.036	62.336
2018年度基準	100%	91%	90%	89%	
	水使用量(m <sup>3</sup> /年)	676	615	608	602
	2018年度基準	100%	91%	90%	89%
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (無水クロム酸)	750	683	675	668
	2018年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (ホワイトガソリン)	630	573	567	561
	2018年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (ディップソール)	60	55	54	53
2018年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→	
	課題とチャンス(時間/年) (時間外労働時間の削減)	1,685	1,650	1,533	1,517
	2019年度基準	100%	93%	91%	90%
	製品不良率削減(件/年)	22	20	20	20
	2018年度基準	100%	91%	90%	89%

\*CO2 排出係数は、2019年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO2/kwh を使用した。

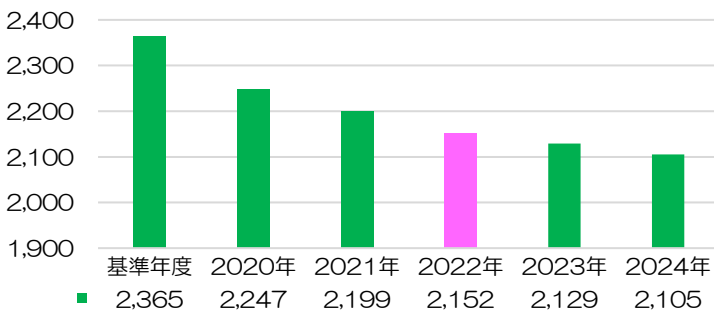
環境経営目標（中長期）

二酸化炭素排出量(kg-CO2) 現場作業所



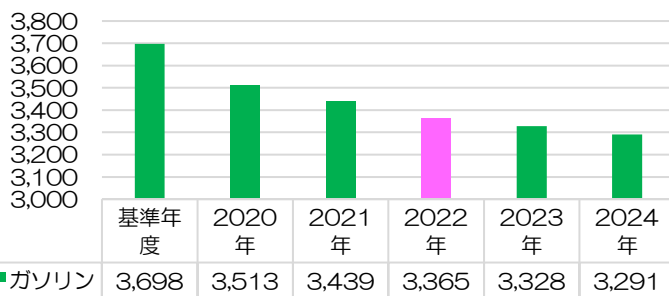
- \*グリーンカーテンの栽培
  - \*空調機のフィルター定期清掃
  - \*ドライヤーの無駄な使用厳禁
  - \*照明機器の清掃
  - \*作業改善・業務改善の推進
- 【中期計画】
- \*電力使用量削減に繋がる社員教育

二酸化炭素排出量(kg-CO2) 事務所



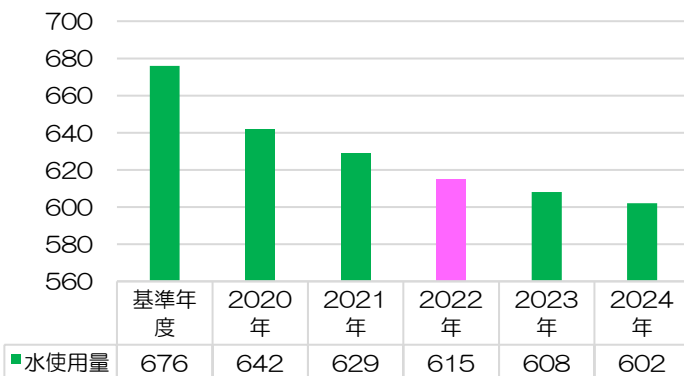
- \*空調温度の適正化(冷房 28℃・暖房 20℃)
  - \*不要照明の消灯・こまめな消灯をする
  - \*空調機のフィルター定期清掃
  - \*照明機器の清掃
- 【中期計画】
- \*電気使用量削減に繋がる社員教育

二酸化炭素排出量(kg-CO2) ガソリン



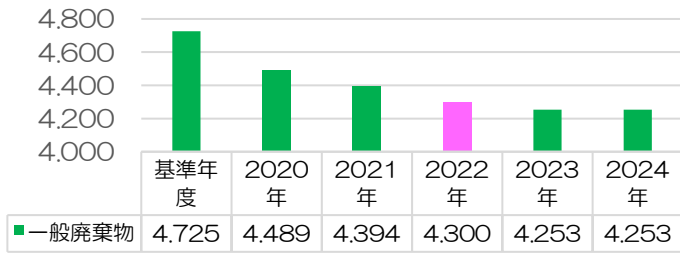
- \*アイドリングストップ
  - \*エコドライブ運転の徹底
  - \*営業活動は、最短ルートを考え効率よく回る
- 【中期計画】
- \*自動車燃料削減に繋がる社員教育
  - \*バンをハイブリット車に買い変える

水使用量(m<sup>3</sup>/年)



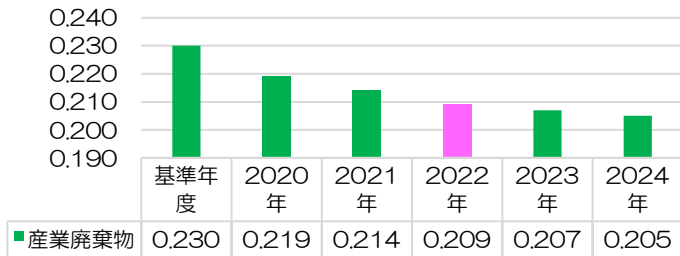
- \*再度節水シールの貼付とポスターの掲示
  - \*無駄使いをしている人には声掛けをする
  - \*トイレ使用时、小便は小で流す
- 【中期計画】
- \*水使用削減に繋がる社員教育

一般廃棄物(t/年)



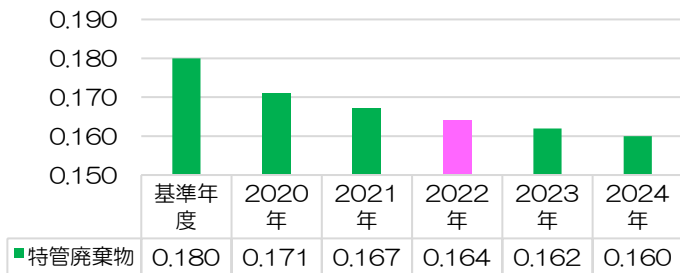
- \*各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
  - \*コピー用紙の使用枚数の把握
  - \*帳票見直しによる印刷物の削減
  - \*3S活動の徹底
- 【中期計画】
- \*一般廃棄物削減に繋がる社員教育

産業廃棄物(t/年)金属クズ等



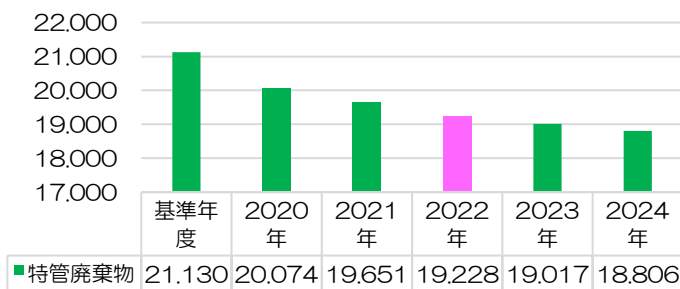
- \*各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
  - \*保管の徹底管理
  - \*マニフェストの管理
  - \*3S活動の徹底
- 【中期計画】
- \*産業廃棄物削減に繋がる社員教育

特管廃棄物(t/年)廃油等



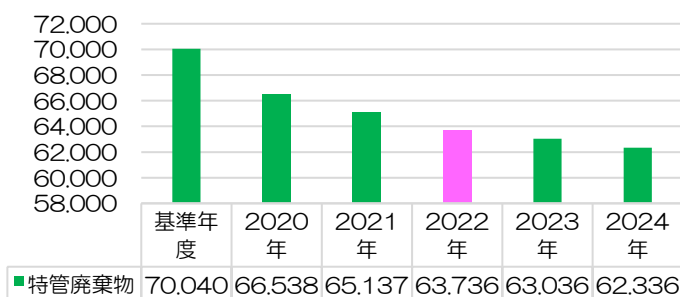
- \*各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
  - \*保管の徹底管理
  - \*マニフェストの管理
  - \*3S活動の徹底
- 【中期計画】
- \*特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育

特管廃棄物(t/年)硝酸・塩酸廃液



- \*各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
  - \*保管の徹底管理
  - \*マニフェストの管理
  - \*3S活動の徹底
- 【中期計画】
- \*特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育

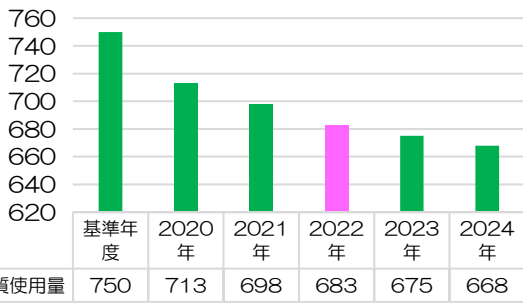
特管廃棄物(t/年)硫酸廃液



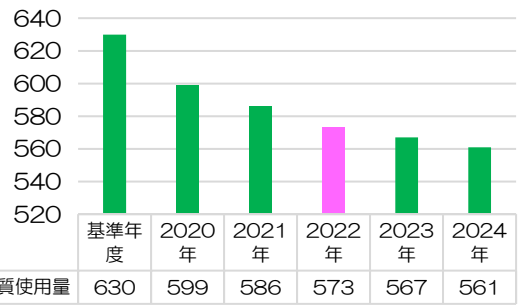
- \*各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
  - \*保管の徹底管理
  - \*マニフェストの管理
  - \*3S活動の徹底
- 【中期計画】
- \*特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育



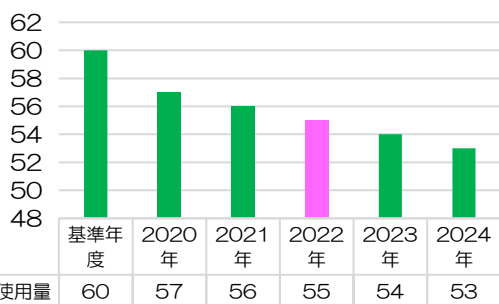
化学物質使用量(kg/年)無水磷酸



化学物質使用量(kg/年)磷酸三塩

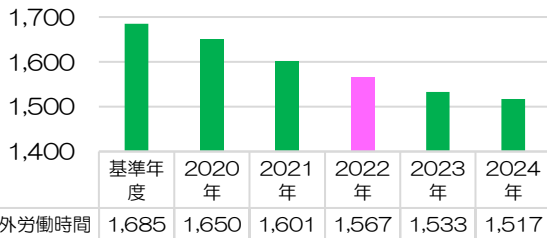


化学物質使用量(kg/年)硫酸五精糖



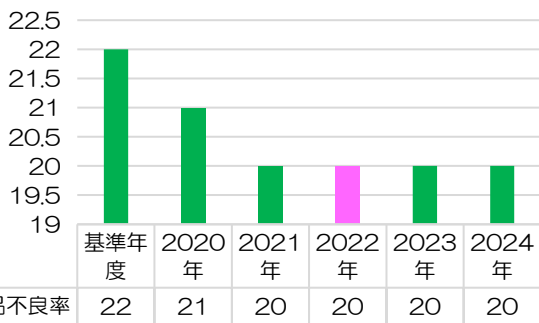
- \*個人使用量記録表の記入漏れを無くす
  - \*保管の徹底管理
  - \*SDSに基づく使用時の注意を徹底する
  - \*保管庫の整理整頓
- 【中期計画】
- \*化学物質使用時についての社員教育
  - \*化学物質使用量削減に繋がる社員教育

課題とチャンス(時間外労働時間の削減)(時間/年)



- \*作業効率を考えて仕事に取り組む
  - \*優先順位を決めて段取りを取る
  - \*他部署のフォローを含め一定の人に集中しない様にする
- 【中期計画】
- \*作業効率の良い仕事をするための社員教育

本業に関わる継続的な環境改善(件/年)



- \*製品不良率の削減
  - \*製品不良発生時の報告の徹底
  - \*顧客へのフォローや報告の徹底
  - \*作業ミス改善方法の相談
- 【中期計画】
- \*製品不良率削減に繋がる社員教育

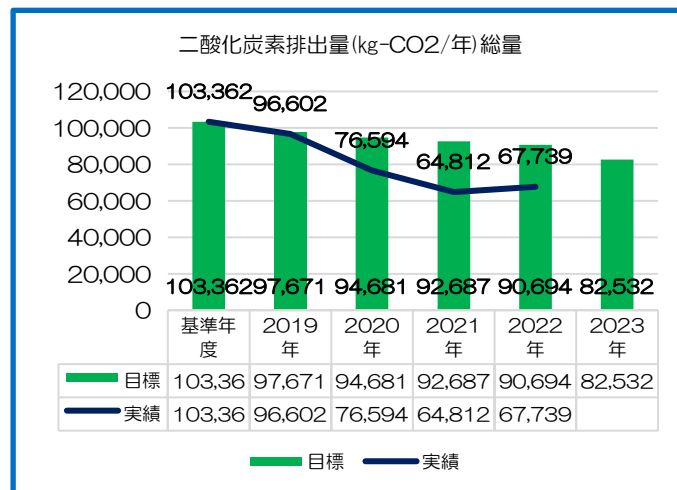
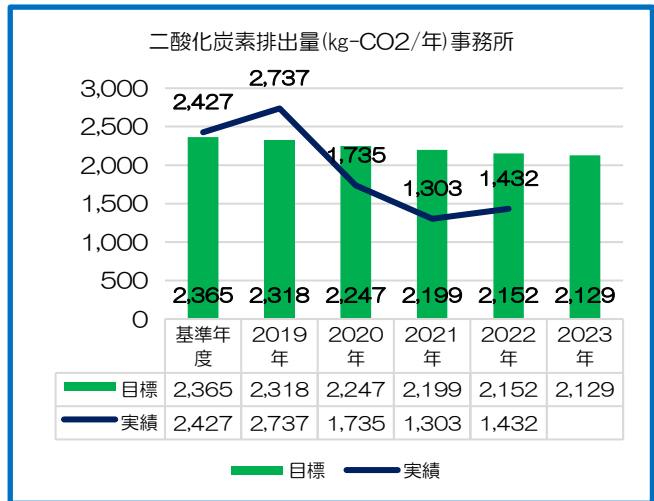
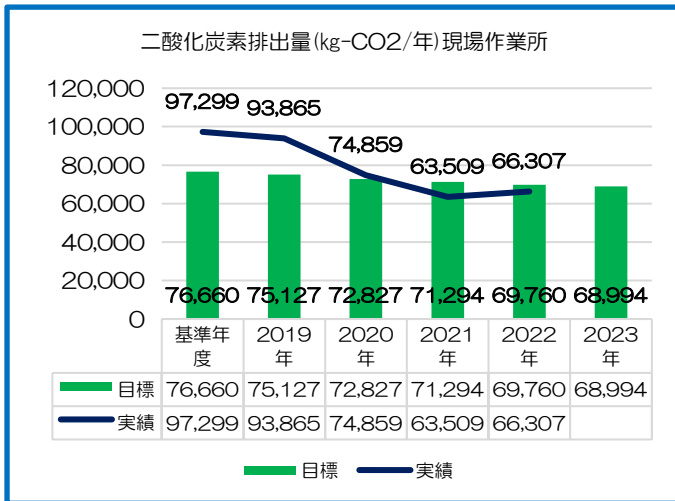
## 今年度の環境経営目標と実績

環境負荷項目／年度		基準年度	目標	実績	達成状況
	二酸化炭素排出量(kg-CO2)電気	76,660	69,760	66,306.97	
	【現場作業所】2018年度基準(%)	100%	91%	86%	
	二酸化炭素排出量(kg-CO2)電気	2,365	2,152	1,430.00	
	【事務所】2018年度基準(%)	100%	91%	61%	
	二酸化炭素排出量(kg-CO2年)ガソリン	3,698	3,365	1,217.37	
	2018年度基準(%)	100%	91%	36%	
<b>総量</b> (灯油・LPG含む)				70,387.14	
				99%	
	一般廃棄物排出量(t/年)	4,725	4,394	6,570	
	2018年度基準(%)	100%	91%	139%	
	産業廃棄物排出量(t/年)	0.230	0.214	0.300	
	2018年度基準(%)	100%	91%	130%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	0.180	0.164	0.570	
	【廃フィルター等】2018年度基準(%)	100%	91%	35%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	21.130	19,228	10,450	
	【硝酸・塩酸廃液】2018年度基準(%)	100%	91%	49%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	70.040	63.736	45.100	
【アルカリ廃液】2018年度基準(%)	100%	91%	64%		
	水使用量(m <sup>3</sup> /年)	676	608	574	
	2018年度基準(%)	100%	91%	85%	
	化学物質使用量(kg/年)	750	683	525	
	【無水加酸】2018年度基準(%)	100%	91%	70%	
	化学物質使用量(kg/年)	630	573	679.5	
	【粉体ガソリン】2018年度基準(%)	100%	91%	108%	
	化学物質使用量(kg/年)	60	55	24.00	
【デンプン】2018年度基準(%)	100%	91%	40%		
	課題とチャンス(時間/年)(時間外労働時間の削減)	1,685	1,650	1,768.0	
	2019年度基準(%)	100%	93%	105%	
	製品不良率削減(件数)	22	20	18	
	2018年度基準(件)	100%	91%	82%	

\*CO2 排出係数は、2019年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO2/kwh を使用しました。



## 二酸化炭素排出量（電気）



\*CO2 排出係数は、2019 年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO2/kwh を使用しました。

\*現場作業書の基準年度の CO2 排出係数は、2018 年東京電力の調整後排出係数 0.462kg-CO2/kwh を使用しました。

環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>二酸化炭素排出量の削減(電気)</b>			
作業改善・業務改善の推進	◎	時間短縮で効率を考え実行できた	全取組を継続して実行する。なお、次年度を基準年度とし見直しを行う。
空調機等のフィルターの定期清掃	△	目標の半分しか実行出来なかった	
ドライバーの無駄な使用はしない	◎	無駄使いをする人を見なくなった	
グリーンカーテンの実施	◎	5月から実行出来たが余り成長せず	
削減に繋がる社員の意識向上	×	実行出来なかった	

◎・・・実行できた      △・・・ほぼ実行できた      ×・・・実行出来なかった

節電ステッカー



コンセントタイマーを必要な箇所に設置



トイレは、低温・便座の蓋は閉める！！



デマンドコントローラ



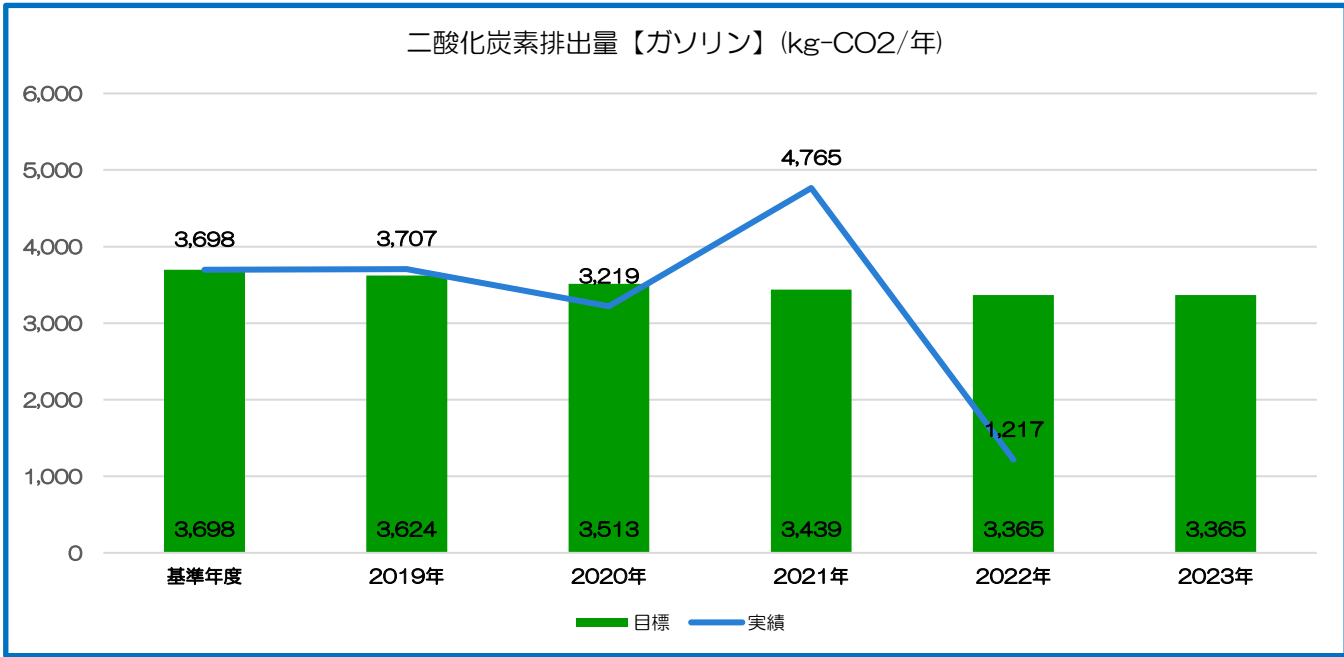
現場作業所の電灯全てプルスイッチ



グリーンカーテンの栽培  
外観と社内より・・・今年は成長せず



二酸化炭素排出量 (ガソリン)



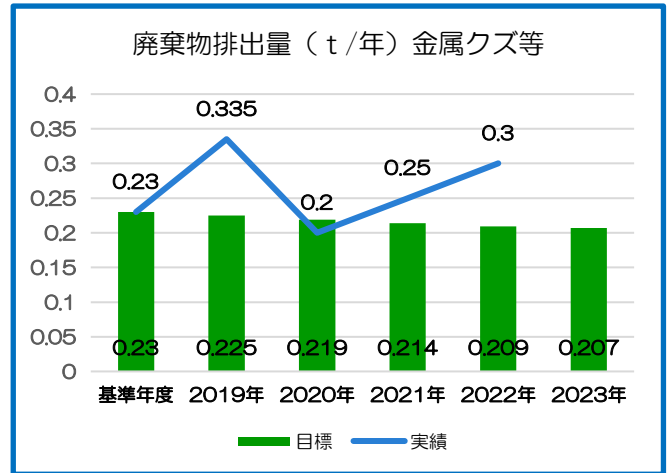
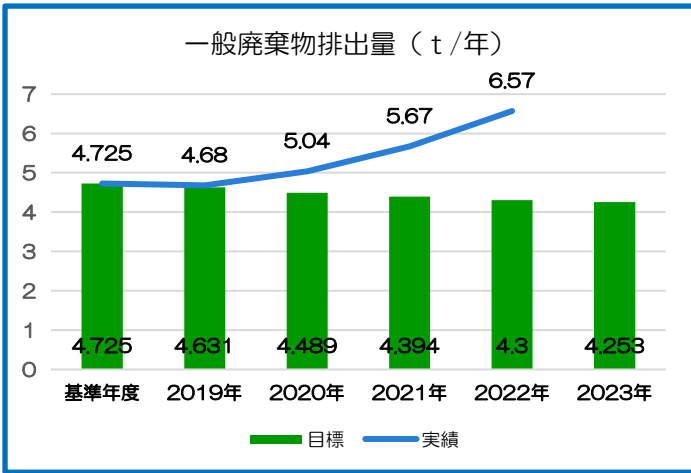
\*排出係数は、2.321 kg-CO2 を使用した。

環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度取組内容
<b>二酸化炭素排出量の削減(ガソリン)</b>			
アイドリングストップ	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。 なお、一時的に外勤営業を廃止したため大幅に削減できた。次年度も継続して実行する。
営業活動は最短ルートで効率よく回る	◎	実行できた	
エコドライブ運転の徹底	◎	実行できた	
自動車燃料削減に繋がる社員意識向上	×	実行出来なかった	

◎・・・実行できた      △・・・ほぼ実行できた      ×・・・実行出来なかった



# 廃棄物排出量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>一般・産業廃棄物排出量の削減</b>			
各個人が責任を持って分別の徹底	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。なお、次年度を基準年度にし見直しを行う。 なお、廃棄物の排出量が年々増加しているため、削減の見直し・社員教育で指導をし、取り組みを実行し削減に務める。
マニフェストに基づいた徹底管理	◎	確実に実行できた	
保管の徹底管理	◎	確実に実行できた	
3S活動の徹底	◎	ほぼ実行できた	
コピー用紙の使用枚数の把握	×	実行出来ていない	
帳票見直しによる印刷物の削減	△	意識して取り組んだ	
廃棄物削減に繋がる社員の意識向上	×	実行できなかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

コピー用紙は両面使用後にシュレッターし梱包材として再利用しています



ペットボトルのキャップ入  
エコキャップ運動実施！

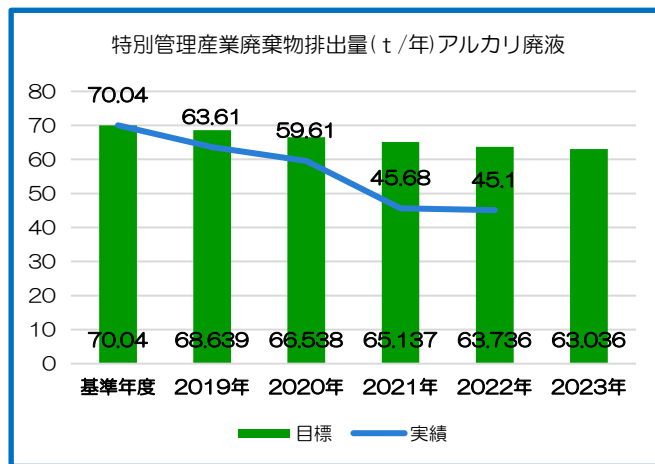
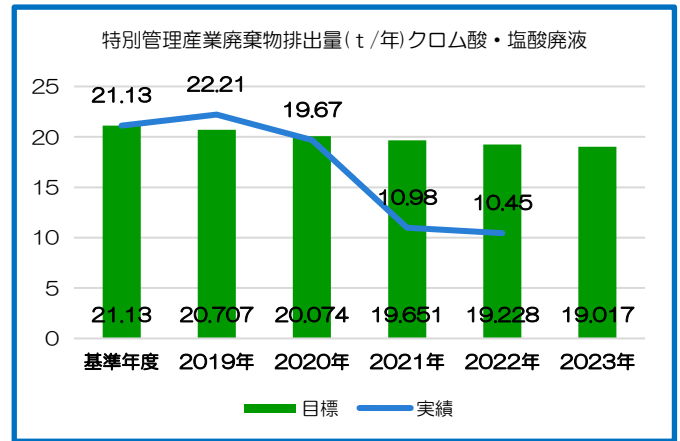
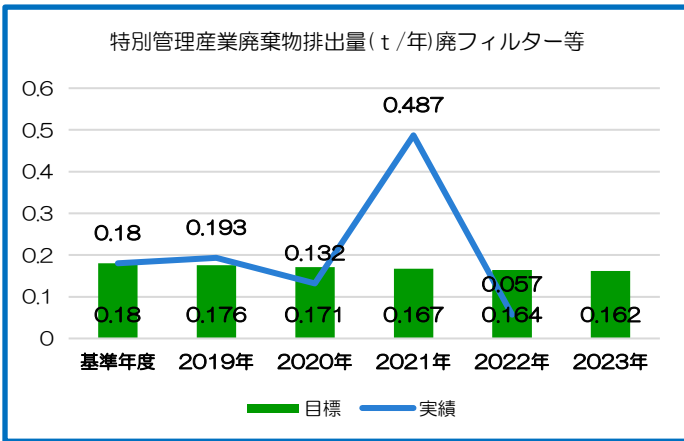


使用しなくなった棚を再利用して  
ゴミ置き場に設置！！  
小スペースに収まりました





## 特別管理産業廃棄物



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>特別管理産業廃棄物排出量の削減</b>			
マニフェストの管理	◎	確実に実行できた	全取組を継続して実行する。 なお、次年度を基準年度とし見直しを行う。
各個人が責任を持ち分別の徹底	◎	確実に実行できた	
保管時の徹底管理	◎	確実に実行できた	
3S 活動の徹底	◎	確実に実行出来た	
削減に繋がる作業改善・意識向上	◎	確実に実行できた	
最終処分場の現地視察の実施	◎	実行できた	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

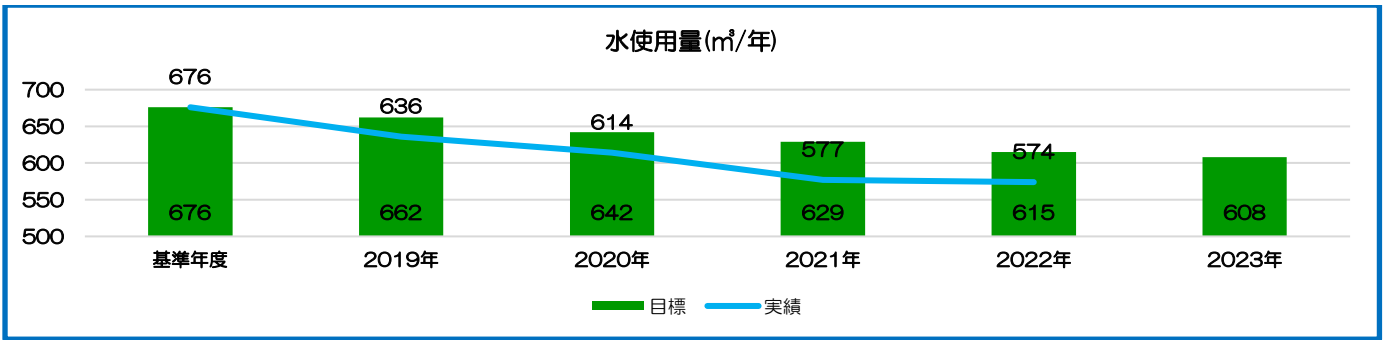
許可看板前

久しぶりに現地視察実施できました。  
2022年10月21日に築館クリーンセンター





## 水使用量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>水使用量の削減</b>			
再度節水シールの貼付とポスター掲示	◎	実行した	全取組を継続して実行する。次年度を基準年度とし見直しを行う。
トイレ使用时、小便は小で流す	◎	確認は出来ないが実行していると願う	
無駄遣いしている人へ注意する	◎	実行できた	
節水に繋がる意識向上の社員教育	×	実行できなかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

社内全ての蛇口に「節水」ステッカーを貼って「節水」を実行！！



トイレ使用时、「小便は小で流しましょう」ステッカー！！

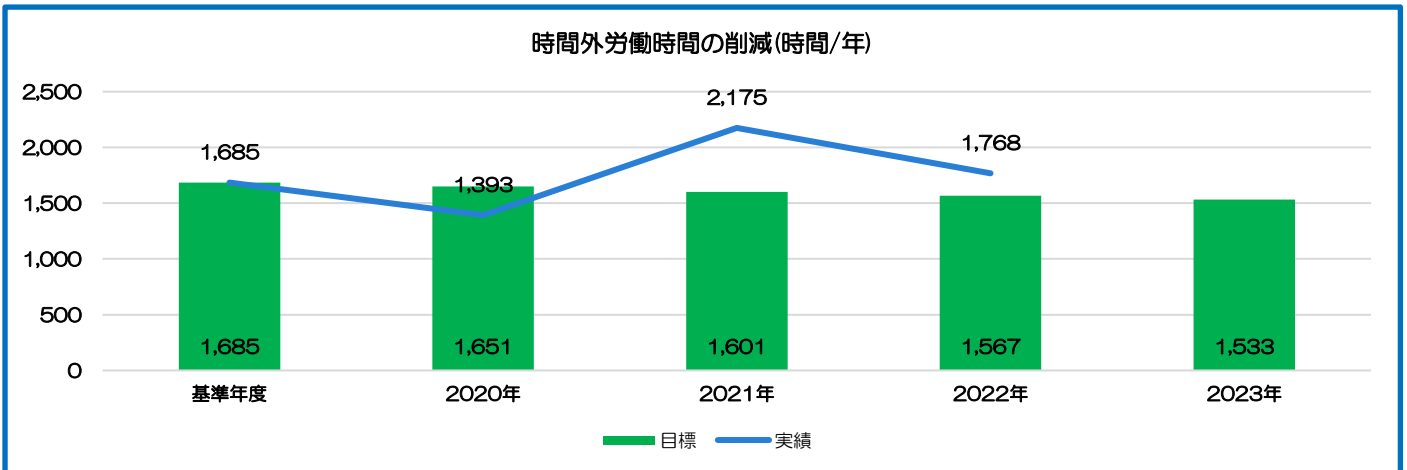


余談ではありますが、男性の多くはトイレ使用後に、小便・大便で水の流し方を変えていない人が大多数です。トイレ使用後に「小」で流しているなら節水に繋がりますが、小便・大便ともに「大」で流しているそうです。小便時は、「小」で流す事を徹底すれば節水できますよ。

現場作業所内で使用する水は、上記のイオン交換樹脂塔で有害物質を完全に除去し純水に変え現場作業所に循環させ再利用！  
現場作業所内の排水ゼロ(クローズドシステム採)



## 課題とチャンス（時間外労働時間の削減）



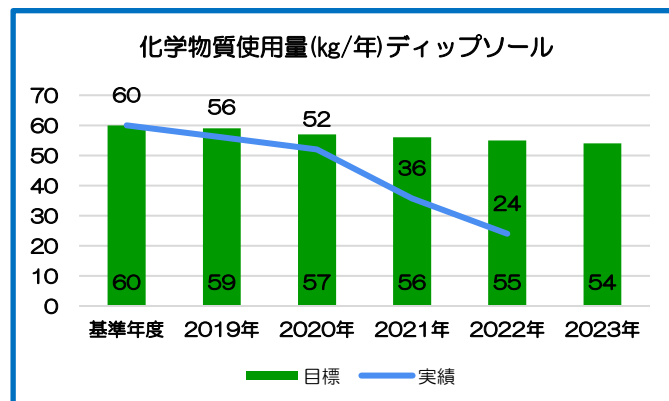
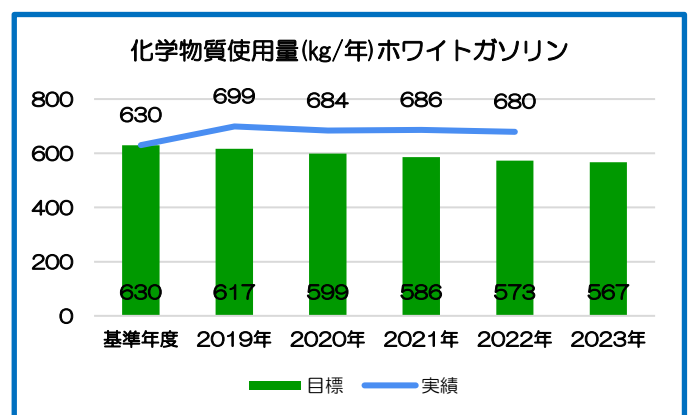
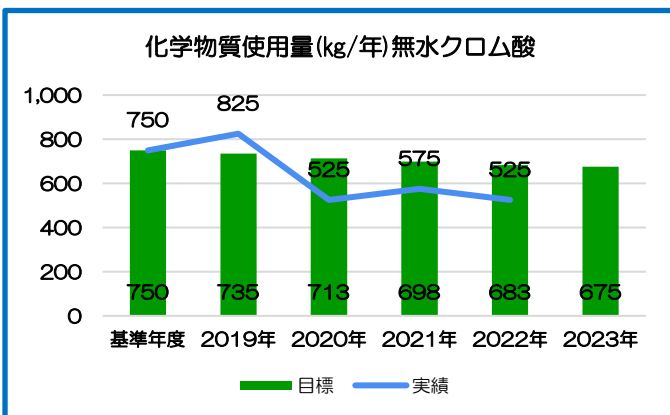
環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度取組内容
<b>時間外労働時間の削減</b>			
作業効率を考えて仕事に取り組む	◎	実行できている	継続して取り組みを実行する。 次年度を基準年度とし見直しを行う。
優先順位を決めて段取りを取る	◎	個人差はあるが指導のもと実行している	
作業効率の良い仕事をする為の社員教育	◎	各個人別には都度指導し実行した	
他部署のフォローを含め一定の人に仕事が集中しないようにする	◎	実行できた	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

## 化学物質使用量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>化学物質使用量の削減</b>			
個人の使用量の記入漏れをなくす	◎	確実に実行できた	全取組を継続して実行する。なお、次年度を基準年度とし見直しを行う。
保管の徹底管理	◎	施錠等含め確実に保管できた	
SDSに基づく使用時の注意の徹底	◎	確実に実行できた	
保管庫の整理整頓	◎	確実に実行できた	
使用に関しての社員教育	△	ほぼ実行	

◎・・・実行できた      △・・・ほぼ実行できた      ×・・・実行出来なかった

薬品庫の鍵は徹底管理しています

転倒防止

表示板・使用と管理の徹底

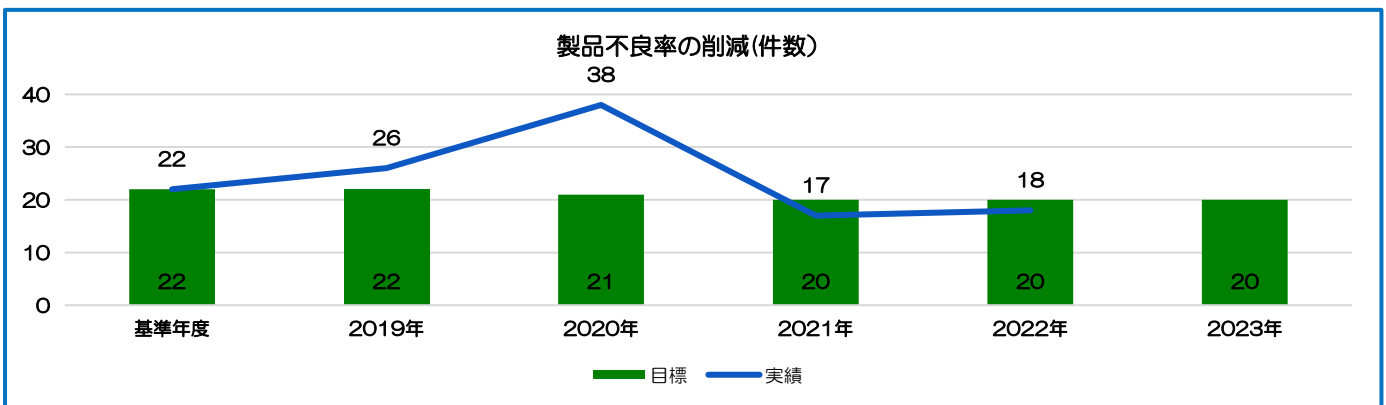







各個人別に化学物質使用量報告書を記入し  
責任者が毎日集計。月末に棚卸を実施

**本業に関わる継続的な環境改善（製品不良率の削減）**



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
<b>本業に関わる継続的な環境改善（製品の不良率削減）</b>			
製品不良発生時の報告書提出の徹底	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。 なお、次年度を基準年度とし見直しを行う。
顧客へのフォローや報告に徹底	◎	確実に実行できた	
作業ミス改善方法の相談	◎	各個別には実行できている	
製品不良発生に関し相談会・社員教育	×	実行で出来なかった	

◎・・・実行できた      △・・・ほぼ実行できた      ×・・・実行出来なかった








## 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規は下記の通りで、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	適用される事項 (事業活動・施設・物質など)	遵守状況の確認・評価
北区廃棄物条例	事業系一般廃棄物	事業系廃棄物シール使用
廃棄物処理法	多量排出事業者	報告書提出・マニフェスト管理
毒物及び劇物取扱法	無水クロム酸など	届出確認・表示板設置
東京都環境確保条例	工場認可・表示板設置	現況届提出・表示板等確認
東京都環境確保条例	化学物質適正管理	届出提出
下水道法	ワコンナーなど	設置届・変更届など提出
水質汚濁防止法	有害物質使用特定施設	届出提出
土壤汚染対策法	電気めっき施設	申請書提出
大気汚染防止法	スクラバー・社用車	設置届・車検
騒音規制法	スクラバー	設置届

## 代表者による全体の評価と見直し

項目	評価	見直し
 二酸化炭素排出量	排出量は削減したが、大幅な値上げにより 経費は増額した。従業員は努力している。	引き続き取り組みを実行する。
 廃棄物排出量	一般廃棄物は増加した。 産業廃棄物は増加した。	全従業員の一般廃棄物に対する取組 を今一度徹底する教育を行う。
 特別管理産業廃棄物排出量	廃液・フリターの排出量は削減できた。 交換時期・回収サイクルの見直しが現れた。	引き続き上手く回収サイクルを組み 削減に努める。
 水使用量	削減した。 全社員の節水に対する認識も出来ている。	引き続き取組を実行する。
 化学物質使用量	ホワイトガソリン以外は削減出来た。 不良を出さないよう前処理の徹底をした結果。	徹底管理や取扱いの遵守に重点を置き 取り組みを実行する。
 課題とチャンス (時間外労働時間の削減)	増加した。 売上向上に伴い時間外労働時間が増加した。	作業効率を考え削減に努める。
 本業に関わる継続的な環境改善 (製品不良率削減)	増加した。処理する量が増加したためと思われ る。	引き続き取り組みを実行する。 今一度、気を引き締め丁寧な処理をし 削減に努める。

新型コロナウイルス感染防止対策の時間短縮での稼働を3月で止め、4月より通常時間での勤務となりました。

昨年度より売上も向上し処理する量も増加したが、全てにおいて値上げされ全従業員で削減に努めても経費は増額する一方で頭が痛い。得意先への値上げ交渉するも値上げ幅は少なく、全ての値上げをカバーするほど追いつかない現状がある。全従業員で知恵を絞りより一層の削減に努め経費の削減に努めたい。



第一化学工業株式会社の主な取り組み・環境経営活動



【社屋の上にスクラバー設置！！】

工場内の有害ガスを排風機で屋上へ吸い上げ、**排ガス洗浄装置**で取り除き無害・無臭のきれいな状態にして大気に放出しています。

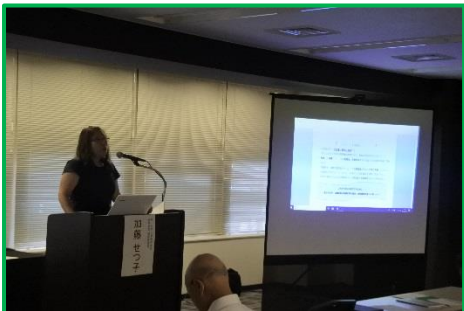
半年に1度の頻度で洗浄・廃液を行います。

下記は、スクラバーの洗浄風景。

屋上からの廃液を回収風景



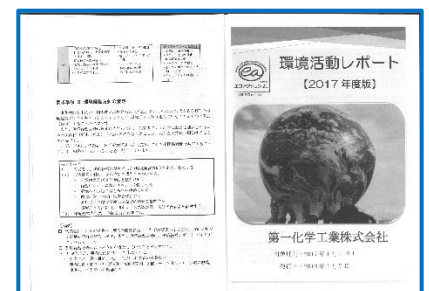
2018年9月6日 環境省主催のセミナーに登壇



2018年9月6日（木）新橋で行われた、エコアクション21セミナー「環境経営で企業を発展させる」において【わが社におけるエコアクション21の取組】と題して事例発表をさせていただきました。講演者、事例発表事業者と共にパネルディスカッションにも参加し、意見交換もさせていただきました。

2017年度 環境活動レポート掲載

第13回エコアクション21全国交流研修会 in 東京が、2018年10月12・13日の両日ベルサール神田で行われ、その際に使用するテキストに我社の環境活動レポートを掲載されました。



平成 27 年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」きらめきの技人部門受賞

区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外に PR するとことを目的とした【北区きらりと光るものづくり顕彰】にて、きらめきの技人部門の受賞をしました。

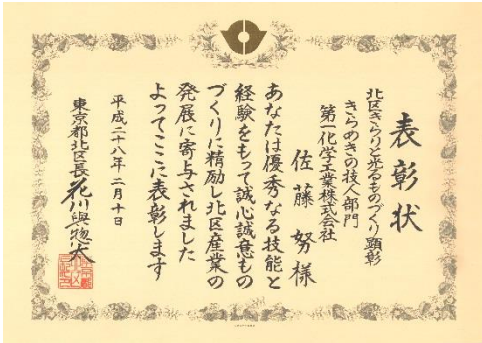


「北区きらりと光るものづくり顕彰」授賞式

日時：平成 28 年 2 月 10 日

場所：北とびあ

東京都北区長の花川與惣太氏より授賞企業・授賞者へ授与が執り行われ、授賞式の後、懇親会が開かれ授賞企業との親交も深まりました。



日刊工業新聞に掲載されました。



第一化学工業株式会社 北区商工通信「新しい風」



北区商工通信「新しい風」に掲載していただきました  
左側は、No.83  
右側は、No.100



## 第一化学工業株式会社に「**サラメシ**」が来た！！！！

中井貴一さんの軽妙なナレーションで人気がある「サラメシ」の取材を受け放送は、2017年2月28日（火）NHK 総合 午後8時15分より全国放送された。

【働くおとなの昼ごはん】と題して全国津々浦々で働く様々な職業の人の昼ご飯を取り上げ、それにまつわるエピソードを紹介する番組で、映像とナレーションでめっきについてとても分かり易く説明している。55年間第一化学工業(株)で働き仕上げをチェックするめっき一筋の常務には冬に欠かせない作業がある。それは、白菜漬けを作る事で、もともとは今は亡き堀内さん（検品を担当していた女性）が、働くみんなの為に作ったもので、昼時「何か足りないね」という皆の声を耳にし、堀内さんの作り方を見ながら覚えていた常務が作る事になった。白菜を割り塩をすり込み昆布と唐辛子、柚子を入れ3日間ベランダで寝かせる。

野菜・豚肉たっぷりの豚汁も常務が作る。週1度の割合で温かい豚汁と白菜漬けがテーブルに並び、各自が用意したお昼ご飯と一緒に食べれば、お腹も心も満ち足りて午後からの作業がはかどりそうだ。

上記に書いたような内容で放送され、得意先・ご近所・各方面より沢山の反響があり、テレビの影響力のすごさにビックリしました。



## 平成 29 年度全国めっき技術コンクール

### 第 55 回全国鍍金工業組合連合会 全国中小企業団体中央会長賞 受賞

第 55 回全国鍍金工業組合連合会にて、

全国中小企業団体中央会長賞 硬質クロムめっき部門を受賞いたしました。



### 令和元年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」きらめきの技人部門受賞

区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外に PR することを目的とした【北区きらりと光るものづくり顕彰】にて、きらめきの技人部門の受賞をしました。



### おわりに

新型コロナウイルス・ウクライナ情勢・価格高騰と、世の中が暗いニュースばかりの中、WBC 日本優勝で日本中が興奮と歓喜に湧き久しぶりに明るいニュースを聞くことが出来た。WBC に携わった方々に改めて感謝の意を評したい。これに続き、今年は明るいニュースが飛び交い価格の値止まりを期待したいが、この先も続きそうだ。全従業員で削減に取り組み努力を重ねても削減率より値上げ率が高らかに上回り経費の削減に結びつかない。一層努力し削減に取り組み少しでも削減に努め経費の削減が出来るように全従業員で取り組みを実効する。